土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　可部八丁目21地区　外　急傾斜地崩壊対策事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 掘削・掘削のり面

ボーリング名	B-2	**調査位置**	広島県広島市安佐北区可部8丁目21			**北緯**	34° 31′ 46.090″
発注機関	広島県西部建設事務所			**調査期間**	2021年 12月 10日 ～ 2021年 12月 15日	**東経**	132° 30′ 47.902″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 60.03m	**角度**	180°（上下）90°、0°	**方位**	北 0°、270° 西、90° 東、180° 南	**地盤勾配**	水平0°、鉛直 90°
総削孔長	5.00m	**使用機種**		**試錐機**	東邦D-1		
エンジン	ヤンマーNFD13	**ポンプ**	東邦　BG-3C				

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図 (0 10 20 30 40 50)	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	原位置試験	削孔月日
1	59.63	0.40		砂質土		褐～淡桃灰	rd1		崖錐堆積物 細粒分を含む砂で、砂は細～中砂主体。 φ=40mm程度までの礫を含む。 深度0.4～0.85m間、玉石で、玉石は細粒花崗岩で非常に硬質。			0	0.85	0			0		800					12/13
	59.18	0.85		玉石										800			800								
				砂質土									1.65												
2	58.18	1.85		細粒花崗岩		淡桃灰			細粒花崗岩（CH,CM級、中硬岩） 短柱状～長柱状コアとして採取され、コア肌滑らかで、岩片非常に硬質。 傾斜30°までの低角度な割れ目が数十m間隔で入る。 割目密集部は岩片状コアとなる。 B-1の岩と比較し、細粒で、斜長石が少なく硬質である。																
3																									
4																									12/14
5	55.03	5.00																							12/15
6																									
7																									
8																									
9																									